

# 長浜市立湖北病院 地域医療連携室だより



地域住民のための病院づくりを推進し、地域包括医療・ケアを実践します。

令和8年3月号 No.32

- へき地医療拠点病院
- 救急告示病院
- 病院群輪番制病院
- 在宅療養支援病院
- 地域包括医療・ケア認定施設
- 臨床研修病院(協力型)

## 飲み込みの専門家・言語聴覚士からのご案内

みなさんは、「言語聴覚士」という職業をご存知ですか？言語聴覚士とはその名の通り、言語障害や聴覚障害を有する方への支援を専門とするリハビリ職の一つですが、もう一つ大事な役目があります。それが「嚥下障害」に対するリハビリです。

嚥下障害とは、食物をうまく飲み込むことが難しくなる障害で、誤嚥性肺炎、低栄養、食物による窒息などを引き起こすことがあります。嚥下障害の原因には脳梗塞などの脳血管障害、パーキンソン病などの神経変性疾患などもありますが、加齢による筋力の衰えや、肺炎など急性疾患による体力の低下なども原因になる場合があります。



当院のリハビリテーション科には言語聴覚士は1名（老健にも1名）が在籍しており、入院患者様への嚥下訓練を毎日10人程度実施し、一か月で25～30人程度の患者様を担当しています。入院直後の急性期の患者様から治療がひと段落した慢性期の患者様まで、様々な患者様・ご家族様の支援をさせていただいています。

支援内容としては、嚥下障害を有する患者様に対する嚥下機能評価、嚥下機能改善を目的とした嚥下機能訓練、適切な食事形態の選定、患者様・ご家族様や施設スタッフ様への指導・助言などを行っています。主治医、看護師、理学療法士、作業療法士など、多職種と連携しながら、患者様が安全な経口摂取を継続していただけることを目標に、日々の業務に取り組んでいます。退院後も安心して食事摂取を続けられるよう、かかりつけ医や介護施設等への情報提供も行っています。

また、当院では内科医や歯科医と連携し、放射線撮影装置を使用した嚥下造影検査（VF検査）や、内視鏡を使用した嚥下内視鏡検査（VE検査）の実施が可能です。食べ物を飲み込む時、口やのどがどのように動いているのか、食べ物がどのように食道へ入っていくのかは見た目ではわかりませんが、VF検査やVE検査では、透視下やカメラ画像で口やのどの内部を見ることで、飲み込みの様子をくわしく調べることができます。嚥下造影検査は、外来患者様にも受けていただけます。



「食事が飲み込みにくくなった」「何回もむせてしまう」など、飲み込みに関するお困りごとがありましたら、当院の地域連携室までご相談ください。

長浜市立湖北病院 地域包括ケア事業部 地域医療連携室

〒529-0493 滋賀県長浜市木之本町黒田1221 TEL 0749-82-3360(直通) FAX 0749-82-3646(直通)

受付時間 午前8時30分～午後5時00分(水曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)